

いま、憲法の話をしたい。

今は戦後？それとも戦前？
憲法が声高に語られるときは、
だからこそ・・・
憲法が危ういとき。

自分のことばで平和を語ろう。

演劇、農業、憲法学、教育、脱原発運動、子育て・・・
違った背景を持つ三人が語ります。
一緒に「暮らしの中の憲法」を考えてみませんか？

菅原文太（すがわら ぶんた）

1933年宮城県仙台市生まれ。俳優・声優・ラジオパーソナリティ・農家。
1958年新東宝に入社『白線秘密地帯』で本格映画デビュー。1967年に東映へ移籍。
1973年から始まった『仁義なき戦い』シリーズで、東映を代表するスターのひとりになった。
1980年大河ドラマ『獅子の時代』に主演。その後、映画、テレビドラマで活躍。
2009年より山梨県韮崎市で耕作放棄地を使って農業を始めている。
2012年有志らとともに国民運動グループ「いのちの党」を結成し、代表となる。



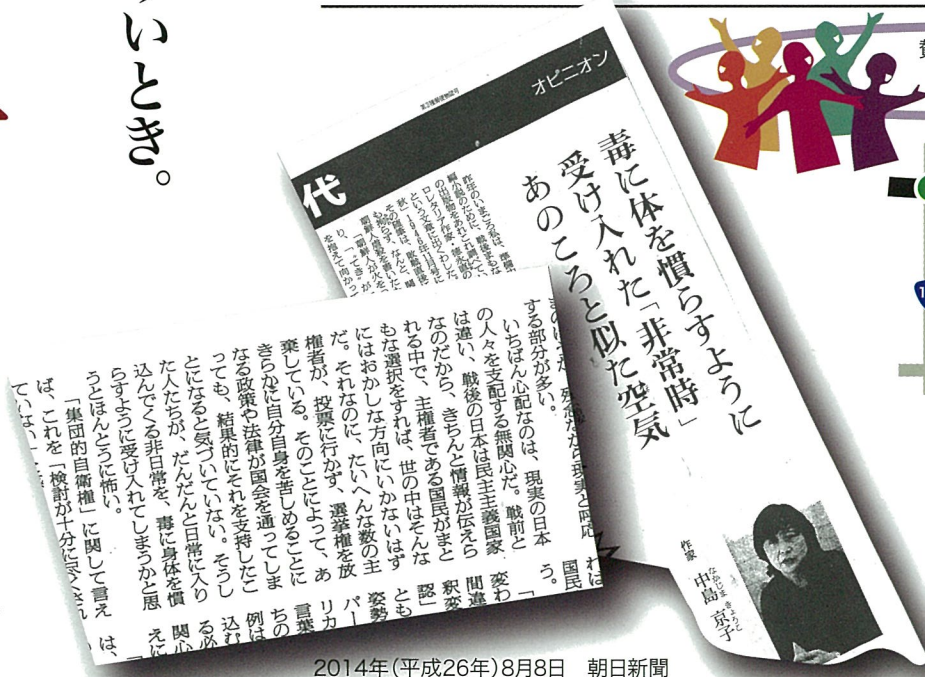
樋口陽一（ひぐち よういち）

1934年宮城県仙台市生まれ。法学者。専門は比較憲法学。
東北大学名誉教授、パリ大学名誉博士、東京大学名誉教授。法学博士（1964年）。
日本学士院会員。日本学士院賞受賞。1975年41歳で日本学士院賞を受賞。東北大学法学部教授となる。1980年東京大学法学部の教授に就任、憲法や国法学を講じた。
退官後、上智大学法学部教授、早稲田大学法学部特任教授を歴任。
論壇での活動も精力的。いくつかの共著がある作家の井上ひさしは、仙台一高の同級、菅原文太は一年先輩である。



片岡輝美（かたおか てるみ）

1961年福島県生まれ。
日本キリスト教団若松米教会付属事業英会話講師。
2005年、九条の会・会津若松につなぐる西米町学習会を結成し、「自分のことばで平和を語る」をモットーに、学習会の他ピースウォークや講演会などを企画実施。
2011年、東日本大震災直後に、同学習会を前身とした放射能から子どものいのちを守る会・会津と、会津放射能情報センターを設立し、代表となる。
会津子どもクワイア・会津ジュビリークワイア世話人。



2014年(平成26年)8月8日 朝日新聞



緊急鼎談

ていだん

11月16日(日) 会津大学講堂 資料代：1,000円 (18歳以下無料)

14:00~16:00 開場・受付は開会の30分前

主催：会津地方九条の会連絡協議会

後援：会津若松市／会津若松市教育委員会／福島民報社／福島民友新聞社／生協コープあいづ

■参加お申込・お問い合わせ先

090-4319-9557 (高橋 力:会津若松)

090-9423-2468 (板橋 泰彦:両沼)

070-5323-1943 (熊谷 純一:耶麻)